

# 鳳 陽

—— 開学の祖「上田鳳陽」先生 (1769～1853) の教えを汲み ——

## 第181号

令和6年5月15日

発行所 一般社団法人 鳳陽会  
(山口大学経済学部同窓会)  
〒753-0089 山口市亀山町3-1  
TEL・FAX (083) 924-4361  
E-mail : houyou99@crocus.ocn.ne.jp  
印刷所 株式会社マルニ



広島市上空

## 第94回 通常総会

〜ようこそ〜  
国際平和文化都市ひろしまへ〜

全国の鳳陽会会員の皆さま方におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

国際平和文化都市として世界的にも知名度の高い広島市は、南は瀬戸内海に面し、北は中国山地を臨む、豊かな自然と四季の変化に富んだ都市です。市内を流れる六つの川、都市部を横断する平和大通りには、それぞれ緑豊かな遊歩道が整備され、水と緑に囲まれた美しい街並みを形成しています。特に、元安川と太田川に挟まれた「島」に位置する平和記念公園は桜の名所としても有名で、市民はもちろん国内外からの旅行者にとっても、平和の象徴であるとともに憩いの場所となっております。

ご高承のとおり、広島市において「G7広島サミット」が2023年5月19日から21日の3日間に行われ、無事に閉幕しました。被爆地での開催は今回が初めてであり、原子爆弾による破壊から復興した広島に各国の首脳が集い、対話を重ねたことは、世界に向けた力強い平和のメッセージの発信となりました。

その広島において、今回で第94回を迎える鳳陽会通常総会が開催されます。

されます。広島での開催は、本来2020年に予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け延期となったため、2011年以来、実に13年ぶりの開催となります。皆さまご存じの様に、広島はスポーツが非常に盛んな都市でもあります。特に広島東洋カープは絶大な人気を誇っており、マツダスタジアムを真っ赤に染めるカープファンの応援の様子は有名な風景となっております。



広島支部長 山下 佳孝 (学 34)

野球以外にもサッカーのサンフレッチェ広島、バスケットの広島ドラゴンフライズなどの人気チームがあり、それぞれ多くのファンが集い盛り上げています。今年2月には、市内中心部(広島城のとなり)に新サッカースタジアムが竣工オープンし、より一層のにぎわいを創出しております。

また、牡蠣やお好み焼き、穴子飯などの多彩な食文化も魅力のひとつです。世界遺産である「原爆

### 行事予定

○令和6年6月8日(土)  
・第94回 通常総会 (ご案内は2頁に記載)  
・鳳陽会 支部長会議  
於 リーガロイヤルホテル広島 (広島市基町)

## 本誌への広告のお願い

事務局では、皆様方からの会報「鳳陽」への広告掲載の申し込みを募集しております。

広告是一次のみの掲載から、通年(年3回発行)等の掲載が可能です。また、主なサイズ、料金は下記のとおりです。

詳細については、事務局にお問い合わせください。

★1/3頁(横182mm×縦86mm)	40,000円
★1/6頁(横90mm×縦86mm)	20,000円
★1/9頁(横58mm×縦86mm)	15,000円
★名刺版(横58mm×縦42mm)	5,000円

「ドーム」や「宮島厳島神社」は海外の旅行サイトでも非常に人気が高く、多くの外国人観光客の方が訪れています。また、県東部には瀬戸内海の島々を結び四国の愛媛県に繋がる「しまなみ海道」があり、瀬戸内海の絶景を望む世界有数のサイクリングスポットとして、世界中のサイクリストの聖地になっています。

こうした外国人観光客数の増加などもあって、最近では広島市を中心にホテル建設がラッシュを迎えているほか、広島駅周辺地区において、JR西日本の駅ビルの建て替えと連携して、駅南口広場の再整備や路面電車の駅前大橋ルートの新設等の工事が進められており、大阪・関西万博が開催される令和7年には、多くの来広者を迎えられるように整備される予定です。

このような活気あふれる「国際平和文化都市ひろしま」へ、多くの同窓の方々にお越しいただき、盛会となりますよう尽力して参ります。皆さまどうぞお誘いあわせのうえご来広賜りますよう、広島支部を代表し心よりお願い申し上げます。

## 一般社団法人 鳳陽会 第94回 通常総会

一般社団法人鳳陽会の第94回通常総会を次のとおり開催します。

お手数ですが、同封の葉書の総会、懇親会の出席・欠席の何れかを「○」で囲み、所要事項を記入の上、同封の個人情報保護シールを貼って5月31日(金)までに必着でご返送ください。また、葉書が届いた方で欠席される場合は、「委任状」に所要事項を記入して押印の上、同封の個人情報保護シールを貼って5月31日(金)までに必着でご返送ください。総会の定足数1/4を充足するため、委任状は必ずご返送ください。

なお、通常総会で議決権のある正会員(年会費納入会員及び賛助会費納入会員)の方のみ、葉書を同封しています。悪しからず、ご了承ください。葉書を同封していない方で出席を希望される方は、鳳陽会広島支部または本部事務局までご連絡ください。

本年度は総会・懇親会に先立ち、支部長会議も開催します。

記

- 日時：令和6年6月8日(土)
- ・支部長会議 13:00～16:00
  - ・総会 16:00～17:00
  - ・懇親会 17:00～19:00
- 会場：リーガロイヤルホテル広島  
(広島市中区基町6-78)
- 会費：1万円
- 議題：【決議事項】(詳細は8～11頁)
- ・第1号議案 令和5年度決算報告
  - ・第2号議案 役員を選任
- 【報告事項】
- ・令和5年度事業報告、公益目的支出計画実施報告
  - ・令和6年度事業計画及び収支予算

\*当日は、クールビズでご出席ください。

\*令和7年の第95回通常総会(全国総会)は東京都で開催の予定です。



- JR広島駅→タクシー約10分
- JR広島駅～路面電車(約15分)  
→「紙屋町東」または「紙屋町西」下車～徒歩約3分
- 広島空港～エアポートリムジンバス(約55分)  
→広島バスセンター下車→徒歩約5分

# 学園だより

## 在学生3名・卒業生1名

## 論文武試験合格

職業会計人コース委員会 委員長 山下 訓

2023年11月17日に公認会計士・監査審査会より、令和5年公認会計士試験論文式試験の合格発表がありました。

令和4年度合格の図師妃南さんに続いて、鶴瀬南菜美さんが2年生で論文式試験に合格しました。更に4年生の阿部晴夏さん、宮本翔伍さん、卒業生の勝本志津佳さん(学70)の計4名が合格しました。



毎年の合格者で、商業高

校出身者と普通高校出身者の比はほぼ一対一です。

職業会計人コースを開設して、約20年近くになりました。全国の優秀な商業高校出身者がコースに進学し、鳳陽会の皆さまからご支援いただいた勉強環境を十二分に活用して集中して勉強する流れが出来たことは本当に嬉しいことです。

また、特命教授である平澤哲先生の発案で、2024年2月に、朝9時から夜8時まで自習室に籠って勉強する「合宿」を1・2年生対象に実施し、早い段階で学生の自覚を促すように指導しました。

今回は3日間の実施でしたが、成果を分析して実施期間を延ばしていきたいと考えております。

今後ともご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

# 山口大学 卒業式

5年ぶりに

制約のない開催

令和5年度山口大学大学院修了式・山口大学卒業式が令和6年3月22日(金)、山口市維新百年記念公園の維新大晃アリーナで開催され、学部卒業生の1,788人と大学院修了生の532人、計2,320人が社会人としての第一歩を踏み出しました。

今年は、新型コロナウイルス出現の前と同様、制約のない修了式・卒業式として開催され、5年ぶりに保護者の入場も可能となりました。

式典は、午前10時、式次第に則って学位記授与に始まり、混声合唱団による山口大学の学生歌の斉唱も録みながら、午前11時半に滞りなくすべての行事を終了しました。

谷澤幸生山口大学長は、「皆さんは、入学式や入学当初は授業がオンラインとといった経験もしましたが、こうした新型コロナウイルスに限らず、多くの困難に

遭遇し、それを乗り越えてきたと思います。今となっては、良き思い出となり将来の自信につながっていくものと確信しています。夢を持ち、夢を追いかけ、夢の実現にチャレンジしてください。」と、はなむけのこたばを贈りました。



## 山口大学経済学部の表彰式を開催

令和6年3月22日(金)、午前中の山口大学大学院修了式・山口大学卒業式に引き続き、午後2時から、山口大学経済学部の表彰式が開催されました。経済学部長表彰受賞者13名のうち、

これまでの成績優秀者に加え、今年度新たに表彰の対象となった課外活動の分野で顕著な活躍をした計7名が出席しました。有村貞則経済学部部長から表彰状及び副賞が授与され、また、松永昭博一般社団法人鳳陽会理事長からも副賞が授与されました。



午後2時30分からは、経済学研究科学位授与式が開催され、午後3時からは、経済学部の第二大講義室で、有村貞則経済学部部長、松永昭博鳳陽会理事長から卒業に当たってのお祝いのごたばがありました。有村貞則経済学部部長からは「社会に出て、求められる人材になって欲しい。



信頼される人間になって欲しい。」また、松永昭博鳳陽会理事長からは「卒業後は考える習慣を持って過ごして欲しい。単に人の言うことに従うのではなく、自分の考えを持ち、自立し、責任ある行動がとれる人間になって欲しい。」というはなむけのごたばがそれぞれありました。

また、午後3時45分からは、各学科、各専攻コースに分かれて、卒業証書・学位記授与式が行われました。担当の教官から卒業生一人一人に卒業証書等が授与され、経済学部のすべての行事が滞りなく終了しました。

# 退職のご挨拶

経営学科 成富 敬



平成26年3月13日付フ  
イル：『春の気配のなかで、  
夜空に仰ぎ見るオリオン  
座。明るく輝く木星を従  
え、傍らには冬の名残の大  
三角。淡い黄色のプロキオ

ン、白く輝くシリウス、そ  
して赤い光を放つベテルギ  
ウスがそれぞれの役目を果  
たしています。(中略)大学  
の更なる選別が進むことが  
予想され、今、掲げるべき  
光を見極め未来に向けた種  
をまくこと、そして、学部  
として疾風に勁草たる気概  
を持つて生き抜くことが求  
められています。この度、  
中田学部長は山口大学大学  
改革の先陣を切つて学部組  
織の改編という英断を下さ  
れました。中田学部長がま

かれたこの種を実りあるも  
のとし、将来「○○○なら  
山口大学経済学部」と言わ  
れるような一灯を掲げられ  
るよう役目を果たす所存で  
す。(後略)』  
新任学部長として貴会誌  
第151号(平成26年5月  
15日付)に掲載いただいた  
「新任のご挨拶」である。  
以来、先輩諸氏のご経験  
に学びを求めて、鳳陽会全  
国総会をはじめ各地の支部  
総会にお招きいただき、率  
直なご助言と叱咤激励をい

## 学部短信

(敬称略)

次のとおり先生の異動をお知らせします。

退職(令和6年3月31日付)

新任(令和6年4月1日付)

成富 敬 経営学科教授

王 慧娟 経営学科准教授

山下 訓 経営学科准教授

(中国廈門工学院 外国語学部  
日本語学科准教授から)

内田 恭彦 経営学科教授

前田 直哉 経済学科准教授

(龍谷大学政策学部教授へ)

(神戸松蔭女子学院大学  
人間科学部都市生活学科  
准教授から)

服部麻理子 経営学科准教授

(獨協大学法学部教授へ)

前裕 大志 経営学科准教授

朱 穎嬌 経営学科講師

(関西学院大学大学院  
司法研究科准教授へ)

(京都大学大学院法学研究科  
特定助教から)

ただきましたこと、改めて  
御礼申し上げます。文系学  
部不要との言説が巷間取り  
ざたされるなか、学部の現  
状及び組織改編計画をご説  
明するなかで、場数を踏ま  
れた方々のご経験に学ぶこ  
とのありがたさを痛感いた  
しました。  
ある支部では支部再活性  
化のため、若手の方々が一  
たな取り組みを始められ、  
未来に向けた種をまかれて  
いる状況を目の当たりにし  
ました。日々のご多忙が容  
易に想像される方々が疾風  
に勁草たる気概を持つて範  
を示されている様は、先年  
お亡くなりになられた山本  
博巳元鳳陽会理事長の言わ  
れる「心のつながり」の具現  
であり、第一回鳳陽会寄附  
講座の巻頭言に記された  
「皆さんの先輩(鳳陽会員)に  
は、現状に甘んずることな  
く大きな夢を持つて明日へ  
の挑戦を続け、多くの修羅  
場を経験した人達が大きい  
ます。(中略)皆さんが先輩  
の経験から学ぶと共に、講  
師諸君の一言から火種を見  
つけ、大きく成長してくれ  
る事を願ってやみません。」  
た。山本元理事長さんには、

ある時、車で送っていただ  
く車中で「まあ、学部長さ  
んも大変だねー」と声を掛  
けていただいたことが懐か  
しく思い出されます。  
吉岡博美鳳陽会前理事  
長には、折々に率直な意見  
交換をさせていただいたと  
ころ、嫌な顔一つされず若  
輩の話に根気よく耳を傾け  
ていただきました。また、  
学部卒業証書授与式では、  
卒業生に各地の支部を訪ね  
るように話したところ、吉  
岡前理事長さんが「そこま  
で言ってもらえるとと思って  
いなかった」と仰つたことが  
脳裏に刻まれています。  
松永昭博現理事長には東  
京支部長をされていた折、  
何度か東京支部総会にお邪  
魔させていただき、ご幼少  
の頃や海外勤務の話の間か  
せていただきました。グ  
ローバルに展開される修羅  
場の一端を感じ取ることが  
できました。

るより感謝申し上げます。  
全国総会や各支部総会で  
は、ここに認めることが叶  
わなかった多くの先達から  
の貴重な学びがあり、半歩  
ならぬ指半分でも前に進む  
勇氣ときっかけを与えてい  
ただきました。鳳陽会との  
糸を太く強くすることの方  
向性は、平成30年度、兵藤  
隆学部長(当時)のご尽力に  
より学部A棟に鳳陽会連携  
室として実を結びました。  
時代のエッセンスを加えて  
荒波を乗り越え、必死の思  
いで未来への扉を開いてこ  
られた鳳陽会との絆は、卒  
業生が未来へと連なる糸を  
自らの力で紡ぐことを可能  
にする確信します。  
十年一日ならぬ十年と一  
日の今日、令和6年3月14  
日、細い月が申し訳なさそ  
うに木星の側にあるのを除  
けば、十年前と同じ夜空が  
広がっています。  
鳳陽会の発展と皆様のご  
健勝をお祈り申し上げます。  
ありがとうございました。



# 祝 御卒業・御入学

(経済学部からのデータに拠る)

## 令和5年度卒業生就職状況 ※令和6年3月31日現在

業種	男	女
農業、林業	1	0
建設業	12	5
製造業	17	17
電気・ガス・熱供給・水道業	5	0
情報通信	18	5
運輸・郵便	3	2
卸売・小売	15	5
金融・保険	29	24
不動産・物品賃借	8	5
学術研究、専門・技術サービス	14	5
宿泊、飲食サービス	3	0
生活関連サービス、娯楽	0	3
教育・学習支援	3	5
医療・福祉	3	3
複合サービス	2	3
サービス	6	5
公務員	51	20
その他	1	2
合計	191	109

\*令和5年9月卒業生14名を含む

## 令和5年度卒業生進路状況 ※令和6年3月31日現在

進路状況	男	女
就職者	191	109
進学者	5	1
その他	17	8
合計	213	118

\*令和5年9月卒業生14名を含む

### 令和5年度卒業生

学部	学科・課程	男	女
【学部】	経済学科	95	23
	経営学科	96	76
	観光政策学科	22	19
	合計	213	118

\*令和5年9月卒業生14名を含む

### 令和5年度修了生

大学院 経済学研究科	学科・課程	男	女
【大学院 経済学研究科】	経済学	8[8]	11[11]
	企業経営	2[1]	5[5]
	合計	10[9]	16[16]

\*令和5年9月修了生14名を含む  
\*[ ]は留学生で内数

### 令和6年度入学者数

	男	女	計
経済学部	220	125	345

## 定年退職挨拶

経営学科 山下 訓

私事になりますが、本年3月末をもちまして定年退職いたしました。

1991年4月から勤務してまいりましたが、当時は長閑なもので、板垣忠(学2)先生と松吉定男(学6)先生とが慶應を訪問してくださり、ほぼ一本釣りの形で採用していただき、簿記や会計学を教えてくださいま

した。

2000年のイリノイ大留学後、瀧口治(学15)先生と坂手恭介先生から職業会計人コースの運営を託され、委員長を20年近くやっ

てまいりました。コース設立時に鳳陽会理事長さんであつた松野浩二(学1)様には「早く成功モデルを作れ」

「良い人材を見つけて、きちんと教育しろ」などご指導いただきました。

令和6年度からは非常勤講師として会計科目を担当



いたします。鳳陽会の皆さまには長年に渡り大変お世話になりました。衷心より御礼申し上げます。

## 支部だより

### 熊本支部

#### 支部総会を開催

去る12月2日(土)に熊本市の中心地水道町の「ホテルメルパルク熊本」にて、14名の会員出席のもと、熊本支部総会及び懇親会を開催いたしました。コロナウィルスの感染が落ち着きを見せているものの、インフルエンザ波及懸念を抱えながらの4年振りの開催となりました。

まずは記念撮影をし、幹事から本会の手順を説明。総会では、支部長から紅

一点新規会員を迎えての総会であること、総会開催に到った経緯等の話があり、その後、幹事が資料を基に直近までの会計状況を説明し、終了しました。

懇親会は、柴田先輩の威勢のいい乾杯の音頭で始まり、自己紹介兼近況報告では、足掛け4年振りの話で質問や講釈が飛び交い、大いに盛り上がりました。

出席者は皆、年に一度の総会・懇親会を楽しみにしており、来年の再会を誓う

田代先輩の締めでお開きとなりました。

#### 【参加者】(敬称略)

- 柴田晃(学7)、田代照雄(学11)、定石公也(学14)、光永忠夫(学15)、村田隆一(学17)、岩尾興憲(学17)、片山謙一(学17)、松永賢二(学24)、前田春幸(学24)、高濱三喜夫(学25)、外山啓太(学43)、上田健太郎(学54)、永井蒼凜(学71)

(片山 記)



## 歴史と文化の山口県に軸足を置いて 公益活動を展開する山口県人ゆかりの会

講演会活動、奨学金貸与、教育・文化研究活動、先賢遺徳顕彰事業

## 公益財団法人 防長倶楽部

- 理事長 沖原 隆宗 (柳井市出身)
- 顧問 村岡 嗣政 (山口県知事)
- 会員 松永 昭博 (鳳陽会理事長)

〒108-0074 東京都港区高輪3-25-23 京急第2ビル  
Tel.03-3445-9111 Fax.03-3445-9122  
URL: http://www.bochoclub.com  
E-mail: kouzai@bochoclub.com

一入会をお待ちしております

## 令和6年度 支部総会 開催予定

今年度の支部総会開催予定は下記のとおりです。ぜひご参加ください。

支部からの案内が届いていない方、転勤等で該当支部地域へ転居された方で参加を希望される場合は、支部担当者または鳳陽会事務局へご連絡ください。

支部	日時等	支部	日時等
北海道	日 時：令和6年7月開催予定 場 所：梅の花 札幌店	尾 道	日 時：令和6年9月21日(土) 16:00～ 場 所：グリーンヒルホテル尾道 (JR尾道駅前)
東 北	日 時：令和6年7月27日(土) 12:30～ 場 所：閑上浜「浜や」	三 原	日 時：令和6年8月開催予定
東 京	日 時：令和6年6月1日(土) 12:30～ 場 所：アルカディア市ヶ谷(私学会館) 連絡先：支部事務局 TEL & FAX：03-6435-0523 mail：houyoukai-tokyo@bc.wakwak.com	松 江	日 時：令和6年7月開催予定
名古屋	日 時：令和6年5月18日(土) 12:00～ 場 所：アイリス愛知 今年度は(株)中部経済新聞社代表取締役社長 恒成 秀洋氏(1986年人文学部卒)をお招きし、20分程度のご講演をお願いしております。 連絡先：事務局 梶原義昭(学26) TEL：090-8151-6920 mail：y.kaji@sb.dcms.ne.jp	下松・光	日 時：令和6年6月15日(土) 12:30～14:30 場 所：ホテル松原屋 (光駅前 0833-71-0047) 連絡先：支部長 平原稔久(学15) TEL：090-2209-7208
京 滋	日 時：令和6年11月9日(土) 12:30～15:00 場 所：都ホテル京都八条 連絡先：代表幹事 川原章(学19) TEL & FAX：075-622-3316 mail：fgfhp58@gmail.com	山 口	日 時：令和6年5月17日(金) 18:30～ 場 所：ホテル常盤
大 阪	日 時：令和6年5月25日(土) 12:00～15:00 場 所：シティプラザ大阪 (大阪市中央区本町橋2-31) 連絡先：事務局 徳山博詞(学30) TEL：090-2320-7153 mail：wwhill7.lj@gmail.com	宇部・ 山陽小野田	日 時：令和6年7月20日(土) 12:30～ 場 所：国際ホテル宇部
神 戸	日 時：令和6年11月下旬予定 場 所：梅の花 神戸元町店(予定)	愛 媛	日 時：令和6年11月中旬予定 場 所：北斗駅前店(松山市宮田町14)
岡 山	日 時：令和6年11月17日(日) 11:00～ 場 所：サンピーチ・ホテル(岡山駅近く) 昨年は少人数ながら、大変有意義な内容で開催しております。今回は、是非是非に、岡山の備前の衆も、備中の衆も、美作の衆も集まる～うや♪	福 岡	日 時：令和6年12月4日(水)開催予定 18:30～総会、19:00～懇親会 場 所：西鉄グランドホテル
		大 分	日 時：令和6年5月18日(土) 18:00～ 場 所：トキハ会館 6階「ダリアの間」 連絡先：支部長 佐藤隆(学30) TEL：090-8834-2984
		熊 本	日 時：令和6年11月上旬(土) 予定 場 所：ホテルメルパルク熊本 (熊本市中央区水道町14-1)
		下記の支部は今年度開催済です	
		香 川	日 時：令和6年5月11日(土) 場 所：料亭 二蝶(高松市百間町7-7) 連絡先：代表幹事 安田等(学30) TEL：090-7579-5710 例年同時期に開催します。是非ご参加ください。
		佐 賀	連絡先：代表幹事 横山宏(学31) mail：houyou-saga@leo.bbiiq.jp 今後、参加をご希望される方は上記迄ご連絡ください。

# 上田鳳陽先生の子孫判明 上田慶太氏と交流始まる

山口大学の学祖・上田鳳陽先生の子孫と鳳陽会(山口大学経済学部同窓会)の接点は長い間、途絶えていた。最近、子孫の上田慶太さんが首都圏に住んでいることが判明。東京支部との交流が始まった。



上田 慶太氏

## ◇山口講堂を設立

上田鳳陽先生(1769年〜1853年)は江戸時代、長州藩藩士、宮崎在政の3男として生まれた。幼少の頃、上田清房の養子となる。実名は上田茂右衛門續明(つぐあき)。鳳陽は雅号である。  
鳳陽先生は藩校・明倫館で学び、1815年、山口中河原に山口講堂を設立した。この山口講堂がのちの山口高商(現・山口大学経済学部)、そして山口大学の源流となる。



山口大学創基の地記念碑

鳳陽先生は時勢を洞察する知識の取得、実力者の養成に努められた。山口高商は鳳陽先生の学風を受け継ぎ、士魂商才を建学の精神とした。

その後、鳳陽先生の子孫は山口を離れ、鳳陽会との接点が失われていった。

## ◇祖先の実像を探して

昨年(2023年)9月、四国・松山市で鳳陽先生の子孫、上田五郎氏の葬儀が営まれた。親族が参列する中に上田慶太さんがいた。慶太さんは幼少の頃より、鳳陽先生の功績を聞いていた。年配の親族より、先祖である鳳陽先生から上田家の現在までの話を聞き、これを機に鳳陽先生の実像探しを始めた。

その一環としてネットで検索。鳳陽会東京支部のHPで「上田鳳陽先生の風貌」という記事を発見した。この記事を書いたのは鳳陽会東京支部の葛見雅之(学23)事務局長である。慶太さんは鳳陽会東京支部にメールで連絡。港区三田の東京支部事務所で会うことになった。

当日、慶太さんは戸籍謄本の写しと上田家系年譜を持参していた。先祖は確かに鳳陽先生の実名、上田茂右衛門と記されている。間違いない。

さらに慶太さんは2枚の写真を見せてくれた。明治時代に撮影したものだ。1枚は鳳陽先生の子孫、上田家第五代上田茂雄氏(1854年〜1916年)。軍服の胸にいくつもの勲章を付けて、りっぱなひげを蓄えている。一見、いかめしい風貌だが、まなざしはやさしい。

## ◇明治時代の写真

葛見事務局長がネットや文献を駆使して男性の正体を探した。結果が判明した。男性はおそらく、横地石太郎氏(1860年〜1944年)であろう。加賀藩士、横地大十郎の長男として生まれる。明治時代、東京帝国大学を卒業。松山で教師となる。このとき、作家、夏目漱石と親しくなった。松山を舞台とする漱石の名作「坊ちゃん」の登場人物のモデルともいわれるが、本人は否定したようだ。



上田 茂雄氏

茂雄氏は、陸軍の一等獣医監などとして日清、日露戦争に従軍し、叙勲を受けたという。茂雄氏はその後、四国・松山に移り住む。陸軍を退役したあと、牛乳会社の社長となった。大正5年、松山で死去。

もう一枚は鳳陽先生の墓前(山口市・乗福寺)で撮影されている。茂雄氏といっしょに山高帽をかぶった紳士が写っている。この男性はいったい、誰なのか。

## ◇山口高商校長

この貴重な写真を大切に保管していたのが同じく鳳陽先生の子孫、上田誠一さん(京都府在住)だ。「写真は松山の上田家にあったのです。先の大戦中、米軍が松山を空襲しまし

た。家族が古いアルバムを持ち出し、難を逃れました。その写真を私が預かったのです」と語る。また、誠一さんはこう証言する。

「言い伝えによると、茂雄は明治時代、山口高商の式典などに招かれていたようですよ。墓前の写真はその際、撮影したのかもしれない」



鳳陽先生の墓前で撮影

## ◇鳳陽会東京支部との交流

上田慶太さんは鳳陽会に対して親しみを抱く。東京支部総会が今年6月1日、アルカディア市ヶ谷で開催される。慶太さんは来賓として出席。あいさつする予定だ。

「先祖が山口大学の学祖なので、ね。誇らしい気持ちです。(山口大学経済学部)同窓会が鳳陽の名を冠しているのはたいへんありがたい」と話している。

(東京支部 塩塚 保)

第94回 通常総会の決議事項及び報告事項

決議事項

Ⅱ 貸借対照表

(令和6年3月31日現在)

第1号議案 令和5年度決算

Ⅰ 正味財産増減計算書

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	差 異
I 一般正味財産増減の部			
Ⅰ 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	2,264,800	2,802,950	△ 538,150
受取入金	6,520,000	6,400,000	120,000
受取会費	2,565,000	3,410,000	△ 845,000
受取寄付金	786,574	772,260	14,314
受取広告料	100,000	300,000	△ 200,000
受取利息	7,875	163,195	△ 155,320
雑収入・その他	4,936,700	4,604,200	332,500
経常収益計	17,180,949	18,452,605	△ 1,271,656
(2) 経常費用			
① 事業費	14,700,121	14,198,233	501,888
給料手当	3,289,770	3,289,770	0
福利厚生費	507,922	502,600	5,322
教育援助費	5,409,040	5,802,850	△ 393,810
情報交流費	687,250	657,250	30,000
減価償却費	493,574	493,574	0
通信運搬費	1,342,033	1,363,991	△ 21,958
消耗品費	71,648	30,740	40,908
「鳳陽」刊行費	1,485,491	1,444,813	40,678
同窓会事業費	1,201,779	394,553	807,226
光熱水料費	211,614	218,092	△ 6,478
② 管理費	4,834,800	5,117,676	△ 282,876
給料手当	1,426,230	1,426,230	0
福利厚生費	217,676	215,400	2,276
会議費	71,780	14,210	57,570
旅費交通費	557,508	706,246	△ 148,738
通信運搬費	428,078	453,605	△ 25,527
減価償却費	211,530	211,530	0
消耗品費	53,690	68,263	△ 14,573
消耗品什器備品費	76,220	100,422	△ 24,202
修繕費	0	0	0
光熱水料費	90,690	93,467	△ 2,777
賃借料	732,639	724,851	7,788
租税公課	592,426	731,056	△ 138,630
雑費	376,333	372,396	3,937
経常費用計	19,534,921	19,315,909	219,012
当期経常増減額	△ 2,353,972	△ 863,304	△ 1,490,668
Ⅱ 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
退職給付引当金戻入	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,353,972	△ 863,304	△ 1,490,668
一般正味財産期首残高	44,103,375	44,966,679	△ 863,304
一般正味財産期末残高	41,749,403	44,103,375	△ 2,353,972
(うち特定資産への充当額)	41,512,329	41,807,225	△ 294,896
Ⅲ 指定正味財産増減の部			0
当期指定正味財産増減高	△ 4,890,000	△ 4,600,000	△ 290,000
指定正味財産期首残高	154,300,000	158,900,000	△ 4,600,000
指定正味財産期末残高	149,410,000	154,300,000	△ 4,890,000
(うち特定資産への充当額)	121,300,000	120,300,000	1,000,000
Ⅳ 正味財産期末残高	191,159,403	198,403,375	△ 7,243,972

注) 上記正味財産増減計算書は、平成20年会計基準で作成

(単位：円)

科 目	当年度末	前年度末	増 減
I 資産の部			
Ⅰ 流動資産			
現金・預金	28,498,602	36,044,313	△ 7,545,711
未収金			
流動資産合計	28,498,602	36,044,313	△ 7,545,711
Ⅱ 固定資産			
(1) 特定資産			
前受入金引当資産	29,460,000	30,140,000	△ 680,000
記念基金引当資産	117,500,000	117,500,000	0
建設基金引当資産	1,800,000	1,800,000	0
教育研究積立金引当資産	2,000,000	2,000,000	0
減価償却引当資産	41,512,329	40,807,225	705,104
特定資産合計	192,272,329	192,247,225	25,104
(2) その他の固定資産			
建物	4,537,997	5,206,928	△ 668,931
建物付属設備	1	1	0
構築物	134,905	151,537	△ 16,632
什器備品	424,856	444,397	△ 19,541
出資金	30,000	30,000	0
投資有価証券	0	0	0
その他の固定資産合計	5,127,759	5,832,863	△ 705,104
固定資産計	197,400,088	198,080,088	△ 680,000
資産合計	225,898,690	234,124,401	△ 8,225,711
Ⅱ 負債の部			
Ⅰ 流動負債			
預り金	3,720	3,720	0
未払金	195,567	77,306	118,261
前受金	5,080,000	5,500,000	△ 420,000
流動負債合計	5,279,287	5,581,026	△ 301,739
Ⅱ 固定負債			
前受入金	29,460,000	30,140,000	△ 680,000
退職給付引当金			0
固定負債合計	29,460,000	30,140,000	△ 680,000
負債合計	34,739,287	35,721,026	△ 981,739
Ⅲ 正味財産の部			
Ⅰ 指定正味財産	149,410,000	154,300,000	△ 4,890,000
(うち特定資産への充当額)	121,300,000	120,300,000	1,000,000
Ⅱ 一般正味財産	41,749,403	44,103,375	△ 2,353,972
(うち特定資産への充当額)	41,512,329	41,807,225	△ 294,896
正味財産合計	191,159,403	198,403,375	△ 7,243,972
負債及び正味財産合計	225,898,690	234,124,401	△ 8,225,711

注) 上記貸借対照表は、平成20年会計基準で作成

Ⅲ 財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法  
満期保有目的の債券：償却原価法（定額法）によっている。
  - (2) 固定資産の減価償却の方法  
法人税法に規定する旧定額法及び定額法によっている。
  - (3) リース取引の処理方法  
通常の賃貸借取引に係る方法によっている。
- 2 会計方針の変更  
財務諸表の様式等、新公益法人会計基準（平成20年基準）に準拠している。
- 3 特定資産の増減額及びその残高  
特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
前受入金引当資産	30,140,000	5,840,000	6,520,000	29,460,000
記念基金引当資産	117,500,000	0	0	117,500,000
建設基金引当資産	1,800,000	0	0	1,800,000
教育研究積立金引当資産	2,000,000	0	0	2,000,000
減価償却引当資産	40,807,225	705,104	0	41,512,329
合 計	192,247,225	6,545,104	6,520,000	192,272,329

- 4 特定資産の財源等の内訳  
特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの 充当額)	(うち一般正味財産からの 充当額)	(うち負債に 対応する額)
特定資産				
前受入金引当資産	29,460,000	0	0	29,460,000
記念基金引当資産	117,500,000	117,500,000	0	0
建設基金引当資産	1,800,000	1,800,000	0	0
教育研究積立金引当資産	2,000,000	2,000,000	0	0
減価償却引当資産	41,512,329	0	41,512,329	0
合 計	192,272,329	121,300,000	41,512,329	29,460,000

- 5 担保に供している資産  
担保に供している資産はない。
- 6 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高  
固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

項 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	37,162,833	32,624,836	4,537,997
建物付属設備	500,000	499,999	1
構 築 物	1,868,000	1,733,095	134,905
什 器 備 品	7,079,255	6,654,399	424,856
合 計	46,610,088	41,512,329	5,097,759

- 7 保証債務等の偶発債務  
保証債務等の偶発債務はない。
- 8 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益  
満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
大阪府公募公債	10,000,000	10,020,000	20,000
合 計	10,000,000	10,020,000	20,000

- 9 関連当事者との取引の内容  
関連当事者との取引はない。
- 10 重要な後発事象  
重要な後発事象はない。

### IV 監査報告書

私たち監事は、令和6年4月11日に鳳陽会事務局において、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの令和5年度における一般社団法人鳳陽会の業務及び財産の状況並びに公益目的支出計画の実施状況について、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律（平成18年法律第48号）の第99条、124条及び一般社団法人鳳陽会の定款第23条に基づき監査を行いました。  
その方法及び結果について、下記のとおり報告します。

- 1 監査の方法及び内容
  - (1) 各監事は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、事務局において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。
  - (2) 各監事は、事業報告書並びに金銭出納帳、総勘定元帳、預金通帳、各種証憑書類の調査を行い、貸借対照表、正味財産増減計算書等の計算書類及びこれらの付属明細書及び財産目録の監査を実施しました。
  - (3) 各監事は、公益目的支出計画実施報告について、事業報告、財務諸表及び関係書類を閲覧し、計画の実施状況の監査を実施しました。
- 2 監査結果
  - (1) 事業報告は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
  - (2) 計算書類は、会計帳簿又はこれに関する資料の記載金額と一致し、当法人の財産及び損益の状況を正しく示しているものと認めます。
  - (3) 公益目的支出計画実施報告書は、事業報告、計算書類の記載内容と一致し、法令及び定款に従い、当法人の公益目的支出計画の実施の状況を正しく示しているものと認めます。
  - (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

以上

令和6年 4月11日

監事 西 田 正 人 ㊟

監事 山 根 信 之 ㊟

## 第2号議案 役員の選任

理事 候補者（敬称略）

氏 名	卒 期	支 部	備 考
松 永 昭 博	学21	東 京	重 任
塩 塚 保	学23	東 京	重 任
葛 見 雅 之	学23	東 京	重 任
羽 根 彰	学29	大 阪	重 任
中 吉 雄 二	学21	広 島	新 任
濱 田 泰	学26	山 口	重 任
石 畠 克 幸	学26	山 口	重 任
床 本 隆 夫	学29	(注)	重 任
日 高 義 隆	学21	北九州	重 任
森 川 康 朗	学29	福 岡	新 任

注) 宇部・山陽小野田支部

監事 候補者（敬称略）

氏 名	卒 期	支 部	備 考
山 根 信 之	学30	山 口	重 任
重 村 和 雄	学45	山 口	新 任

## 報告事項

### I 令和5年度事業報告

#### 1 教育支援事業（母校、地域、在学生への支援）

- (1) 鳳陽会寄附講座の開講（経済学部特殊講義I）  
山口大学後期日程の金曜日（令和5年10月6日（金）～令和6年1月26日（金）の間）に計14回開講。担当講師は、鳳陽会会員計7人（講師の担当回数は3回又は1回、2回）。受講生は54人。新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類感染症に変更されたこと等を踏まえ、前年のズームを使用したリモートから対面での開講に切り替えて開講。
- (2) 経済学部との連携による経済学部生の就職活動に対する支援  
就職アドバイザー3人により、経済学部生の就職相談へ対応。毎週、火曜日、木曜日及び金曜日の週3回、13:30～15:30の2時間、経済学部の就職相談室で就職活動に関する相談を実施。
- (3) 経済学部職業会計人コースに対する支援及び助成
  - ① 職業会計人を目指す職業会計人コースの経済学部生14人に対し、柳上奨学金（給付型奨学金）計4,290千円を給付。
  - ② 公認会計士試験合格者3人の表彰（スンマ賞）、副賞の助成
- (4) 経済学部における国際交流及びグローバル人材育成に対する支援及び助成
  - ① 留学生の参加を得て実施する実践英会話講座開講に要する経費の一部を支援。
  - ② フィリピンへの短期海外語学留学に参加する学生の経費の一部を支援。
- (5) 経済学部の学年別・学科別成績優秀者の表彰、副賞の助成。上田鳳陽賞の授与、副賞の助成、経済学部卒業生（成績優秀者、課外活動）の表彰、副賞への助成。

#### 2 交流事業

- (1) 経済学部卒業生への記念品等の配付  
卒業時、卒業生（新会員）に鳳陽会紹介リーフレット「花なき山の・・・」及び記念品（鳳陽会ロゴ入りシャープペンシル）、会報「鳳陽」等を封筒に入れて配付し、鳳陽会各支部活動への参加、卒業後の住所の連絡、会費の納入を要請。
- (2) 山口大学同窓会（各学部同窓会の連合同窓会）としての活動  
鳳陽会を含む山口大学各学部の同窓会で組織する「山口大学同窓会」において、新入生を対象とした「ワンコイン朝食」実施に要する経費の一部の支援、大学祭（姫山祭、常盤祭、小串祭）、新入生歓迎フェスティバル、七夕祭等の学生企画の活動に対する支援、山口大学ホームカミングデーの山口大学との共催などの取組を展開。
- (3) 山口大学医学部の同窓会である霜仁会の総会へ出席し、交流を図った。

**3 同窓会関係事業**

(1) 一般社団法人鳳陽会第93回通常総会(全国総会)を次のとおり開催した。なお、令和4年度開催の第92回通常総会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、ほとんどの会員は書面による議決権の行使となったが、第93回通常総会は120人以上の出席を得て開催した。

- ・ 日 時 令和5年6月17日(土) 15:00~15:50
- ・ 場 所 宇部市相生町8番1号  
ANAクラウンプラザホテル宇部 3階  
国際会議場西の間

・ 出席者 478名(正会員総数1,374人)

(2) 北海道、東北、東京、名古屋、京滋、大阪、岡山、尾道、広島、松江、山口、防府、福岡、佐賀、長崎、熊本、宮崎等の鳳陽会各支部で支部総会が開催された。

(3) 会員の動静管理や鳳陽会関係資料の充実

各支部との連携の下、会員の動静把握・情報整理に努めるとともに、各支部・会員へ迅速・正確なデータの提供、鳳陽会関係資料の一層の充実に努めた。

**4 会報発行事業**

(1) 会報「鳳陽」を年3回編集・発行し、会員等関係者へ送付・配付した。

- ・ 第178号(令和5年5月発行)  
従来どおり、全会員(住所・実家判明者:12,691名)へ送付
- ・ 第179号(令和5年9月発行)及び第180号(令和6年1月発行)  
鳳陽会の厳しい財政状況を踏まえ、正会員(年会費納入会員及び賛助会費納入会員)及び最近の卒業生2,259名(第179号)、2,227名(第180号)のみに送付。
- ・ その他、経済学部教官(現・旧)、経済学部生及び新入生保護者や、山口大学学長、副学長や関係部課(総務部、広報課等)、山口大学他学部同窓会及び他大学(旧高等商業学校)同窓会等へ送付。

**5 本年度の重点施策(再掲)**

鳳陽会の組織運営体制を強化し、鳳陽会の同窓会活動の活性化を図り、次の世代に同窓会活動を繋いでいくために、アンケート結果に基づく具体策として、次の施策を展開した。

(1) 組織運営体制の強化

各支部との連携の下、支部の会員名簿を整理し、会員の動静把握に努める等、鳳陽会の組織運営体制の強化に努めた。

(2) 鳳陽会活動の活性化

鳳陽会の新しいホームページを令和2年12月から運用開始するとともに、令和4年5月には、会員の誰からも寄付金を受け入れることができる新たな払込取扱票を作成、配付し、引き続き、鳳陽会活動の活性化に向けた「アンケート結果に基づく具体策への取組」に掲げた各具体策への取組を進めた。

**II 公益目的支出計画実施報告**

□ 令和5年度(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)の概要

- |                              |              |
|------------------------------|--------------|
| 1 公益目的財産額                    | 177,256,123円 |
| 2 当該事業年度の公益目的収支差額(1)+(2)-(3) | 45,969,176円  |
| (1) 前事業年度末日の公益目的収支差額         | 42,374,190円  |
| (2) 当該事業年度末日の公益目的支出の額        | 3,594,986円   |
| (3) 当該事業年度の実施事業収入の額          | 0円           |
| 3 当該事業年度末日の公益目的財産残額          | 131,286,947円 |

4 2の欄に記載した額が計画に記載した見込み額と異なる場合、その概要及び理由

寄附講座に要する講師の旅費等経費が見込みを下回ったこと。また、卒業祝賀会が中止となり、日中学術交流等助成事業への寄附(特定寄附)がなくなり、講演会、シンポジウムの開催実績もなかったため、実績額は公益目的支出計画額を約908千円下回ったが、今後

引き続き、公益目的支出計画に基づき、経済学部に対する支援等を行うこととしており、公益目的支出計画は完了予定事業年度である令和34年度までには完了できる見込みである。

□ 公益目的支出計画の状況

1 公益目的支出計画の完了事業年度の末日(計画上の完了見込み)  
令和35年3月31日

2 公益目的財産の状況

(単位:円)

	前事業年度		当該事業年度		翌事業年度
	計 画	実 績	計 画	実 績	
公益目的財産額	177,256,123	177,256,123	177,256,123	177,256,123	177,256,123
公益目的収支差額	45,034,000	42,374,190	49,537,400	45,969,176	54,040,800
公益目的支出の額	4,503,400	4,380,427	4,503,400	3,594,986	4,503,400
実施事業収入の額	0	0	0	0	0
公益目的財産残額	132,222,123	134,881,933	127,718,723	131,286,947	123,215,323

□ 実施事業(教育支援事業・継続事業)の状況等

1 事業の概要

- |                       |            |
|-----------------------|------------|
| (1) 当該事業に係る公益目的支出の見込額 | 4,403,400円 |
| (2) 当該事業に係る実施事業収入の見込額 | 0円         |

2 当該事業実施年度の実施状況

- |                       |            |
|-----------------------|------------|
| (1) 当該事業に係る公益目的支出の額   | 3,594,986円 |
| (2) 当該事業に係る実施事業収入の額   | 0円         |
| (3) ((1)-(2))の額       | 3,594,986円 |
| (4) 当該事業に係る損益計算書の費用の額 | 3,594,986円 |
| (5) 当該事業に係る損益計算書の収益の額 | 0円         |
| (6) 事業の実施状況           |            |

ア 経済学部及び学生に対する教育支援事業

鳳陽会寄附講座の開講、職業会計人コースに対する支援・助成、就職活動に対する支援、スナマ賞、その他表彰等経済学部に対する支援

イ 講演会、シンポジウム及び関連諸行事に対する支援及び実績実績なし。

3 実施事業資産の状況等

(単位:円)

資産の名称	前事業年度末日の帳簿価格	当該事業年度末日の帳簿価格	使用の状況
建 物	1,562,102	1,361,426	計画どおり、引き続き当該事業で使用
建物付属設備	0	0	計画どおり、引き続き当該事業で使用
構 築 物	45,444	40,452	計画どおり、引き続き当該事業で使用
什 器 備 品	133,279	127,411	計画どおり、引き続き当該事業で使用

□ 特定寄附(山口大学基金に対する寄附)の実施状況

1 当該寄附の相手方の名称及び所在場所

- |          |                |
|----------|----------------|
| (1) 名 称  | 山口大学基金         |
| (2) 所在場所 | 山口県山口市吉田1677-1 |

2 寄附の実施状況等

実績なし

**III 令和6年度事業計画**

1 教育支援事業(母校、地域、在学生への支援)

(1) 寄附講座(経済学部特殊講義1)の開講(令和6年10月~令和7年1月の間で開講)。講師5名(各2、3回担当、計14回開講)を予定。単なる講義形式ではなく意見交換を行い、講師と受講生が相互に意思疎通を図ることができる形で開講

(2) 経済学部との連携による学生の就職活動に対する支援

就職アドバイザー(鳳陽会会員3人)による就職に関する個別相談

- への対応、企業人事担当者及び就職アドバイザーによる模擬面接の実施、就職アドバイザーによる模擬グループワークの実施
- (3) 経済学部職業会計人コースに対する支援及び助成
- ① 職業会計人を目指す職業会計人コースの経済学部生への柳上奨学金(給付型奨学金)の給付
- ② 公認会計士試験、税理士試験合格者の表彰(スンマ賞)、副賞への助成
- (4) 経済学部における国際交流及びグローバル人材育成に対する支援及び助成
- ① 留学生参加の実践英会話講座開講に要する経費の一部を助成
- ② 英会話副読本購入経費の一部を助成
- ③ 短期海外語学留学参加に要する経費の一部を助成
- (5) 経済学部生の各学年、各学科の成績優秀者の表彰、副賞への助成、上田鳳陽賞の授与、副賞への助成、卒業生の成績優秀者、顕著な活躍をした者の表彰、副賞の授与
- (6) 教育、ゼミ活動、研究充実のための支援、助成及び講演会等の後援
- (7) 経済学部学生ゼミナール連合協議会企画・主催事業に対する支援。全国大学ゼミナール大会参加費用の一部助成

## 2 交流事業

- (1) 山口大学同窓会事業の実施  
新入生を対象としたワンコイン朝食の実施、ホームカミングデーの山口大学との共催、学生企画の大学祭(姫山祭、常盤祭、小串祭)、新入生歓迎フェスティバル、七夕祭に対する支援等
- (2) 山口大学他学部同窓会及び他大学同窓会との交流の促進
- (3) 卒業時に経済学部卒業生(新規会員)へ鳳陽会紹介リーフレット「花なき山の…」を配付し、記念品(シャープペンシル)を贈呈
- (4) 新入学生の「保護者懇談会」、学年別オリエンテーション等で「鳳陽会」の組織・活動内容等を具体的に紹介し、同窓会活動に対する理解を促進
- (5) 本部ホームページの管理・運営

## 3 同窓会関係事業

- (1) 新卒業生とともに既卒業生の動静の把握、会員名簿の整理・充実に努め、会員動静の一層の把握に努める。
- (2) 各支部の鳳陽会ホームページの積極的な活用を促進する。
- (3) 各支部との連携の下、会員の動静の管理、鳳陽会関係資料の一層の充実や、会員データの迅速な検索、抽出及び提供に努める。(会員限定)
- (4) 引き続き、年会費だけでなく、賛助会費、寄付金が納入できる「払込通知票」を配付して、会員からの年会費・賛助会費の納入を促進するとともに、寄付金を募る。
- (5) 第94回通常総会(全国総会)を次のとおり開催する。  
令和6年(2024年)6月8日(出) 午後4時～  
〒730-0011 広島市中区基町6-78 リーガロイヤルホテル広島

## 4 会報発行事業

- 内容の充実を図るとともに、会員及び学生からも親しまれる、読みやすい会報「鳳陽」を目指して、従前どおり、年3回発行、編集する。
- (1) 第181号(5月発行)は、従来どおり海外会員を含む全会員に送付
- (2) 第182号(9月発行)・第183号(1月発行)は、当会の財政状況を踏まえ、正会員(年会費納入会員及び賛助会費納入会員)のみに送付
- (3) 経済学部の現・旧教官(特別会員)や経済学部在学学生、大学本部、他学部同窓会、他大学同窓会等に配付・送付

## 5 本年度の重点施策(再掲)

- 鳳陽会の組織運営体制を強化し、鳳陽会活動の活性化を図るため、引き続き「アンケート結果に基づく具体策への取組」を進める。
- (1) 組織運営体制の強化  
同窓会活動の基本である会員の動静把握に努めるとともに、支部組織の強化・再編に取り組み、鳳陽会の組織運営体制の強化を図る。

## (2) 鳳陽会活動の活性化

支部活動の支援、ホームページの管理・運営、年会費・賛助会費の納入促進、会員からの寄付金の積極的な受入れ、機関誌「鳳陽」の内容の充実を始めとする「アンケート結果に基づく具体策への取組」に掲げた各具体策に引き続き取り組み、鳳陽会の同窓会活動の活性化を図る。

## IV 令和6年度収支予算

(単位:円)

科 目	当年度予算	前年度予算	増 減
I 一般正味財産増減の部			
I 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	1,450,000	2,803,000	△1,353,000
受取入会金	6,800,000	6,800,000	0
受取会費	2,700,000	3,200,000	△500,000
受取寄付金	500,000	1,300,000	△800,000
受取広告料	100,000	100,000	0
受取利息	3,000	79,000	△76,000
雑収入・その他	4,607,000	4,608,000	△1,000
経常収益合計	16,160,000	18,890,000	△2,730,000
(2) 経常費用			
① 事業費	16,937,000	15,037,000	1,900,000
給料手当	3,290,000	3,290,000	0
福利厚生費	509,000	509,000	0
教育援助費	6,140,000	6,140,000	0
情報交流費	770,000	720,000	50,000
減価償却費	494,000	494,000	0
通信運搬費	1,400,000	1,400,000	0
消耗品費	63,000	33,000	30,000
「鳳陽」刊行費	1,710,000	1,590,000	120,000
同窓会事業費	2,340,000	640,000	1,700,000
光熱水料費	221,000	221,000	0
② 管理費	4,907,000	5,437,000	△530,000
給料手当	1,426,000	1,426,000	0
福利厚生費	218,000	218,000	0
会議費	140,000	140,000	0
旅費交通費	600,000	740,000	△140,000
通信運搬費	440,000	440,000	0
減価償却費	211,000	211,000	0
消耗品費	57,000	77,000	△20,000
消耗品什器備品費	80,000	80,000	0
修繕費	40,000	40,000	0
光熱水料費	95,000	95,000	0
賃借料	640,000	800,000	△160,000
租税公課	510,000	720,000	△210,000
雑費	450,000	450,000	0
経常費用合計	21,844,000	20,474,000	1,370,000
当期経常増減額	△5,684,000	△1,584,000	△4,100,000
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益合計	0	0	0
(1) 経常外費用			
経常外費用合計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△5,684,000	△1,584,000	△4,100,000
一般正味財産期首残高	41,746,488	43,330,488	△1,584,000
一般正味財産期末残高	36,062,488	41,746,488	△5,684,000
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減高	△4,600,000	△4,600,000	0
指定正味財産期首残高	149,400,000	154,000,000	△4,600,000
指定正味財産期末残高	144,800,000	149,400,000	△4,600,000
III 正味財産期末残高	180,862,488	191,146,488	△10,284,000

注)上記収支予算(案)は、平成20年会計基準の損益ベースで作成

「鳳陽会」は、皆様方の年会費を基本にして運営しています。

学56	学55	学49	学48	学48	学47	学47	学46	学46	学41	学39	学32	学19	学15	学14	学1	★大学の部
開田菜穂子	西村真由	植田陽一	齋藤壮司	重光久子	石原剛	高橋正和	松井武範	小野将義	岩崎創	竹岡昌宏	佐藤清隆	三浦直恭	児嶋俊英	箱島文衛	濱野了一	

住所変更

動 静

学41	学32	令和6年3月末現在	令和5年12月16日	学69	学69	学69	学67	学62	学60
森哲	N K 生			山本駿	永田舞	細川陽	藤山楓生	駒澤宏明	下境拓也

寄付金納入者  
ご芳名(敬称略)

学70	学70	学70	学69	学69	学69	学69	学69	学69	学69	学69	★大学の部
権田唯菜	遠藤幸太郎	内田匡	山下優美香	松坂悠哉	廣瀬蓮	廣兼拓治	出口舜哉	小西佐季	小笠原桃子	大久保圭捺	

住所不明者  
会報が返送されます。  
住所をご存知の方はお知らせ下さい。

学69	学69	学69	学67	学62	学60
山本駿	永田舞	細川陽	藤山楓生	駒澤宏明	下境拓也

加藤勝郎 (専修大学名誉教授)	★特別会員	燈中碧空 (大学69)	平井政文 (大学35)	中村保 (大学34)	木下宏二 (大学27)	勝見敏明 (大学25)	長嶺政典 (大学23)	坂口昇 (大学19)	池田澄男 (大学18)	岡山韶祐 (大学16)	北二郎 (大学13)	金丸隆充 (大学8)	北村大一郎 (大学6)	山本俊夫 (大学5)	大谷清 (大学3)	吉村二郎 (大学3)	★大学の部	窪田太陽 (経専44)	横川公明 (経専42)	水野求 (経専40)	松原茂雄 (経専40)	明山知誠 (高商37)	★高商経専の部
		5・8・	5・12・	6・2・	5・11・	5・12・	6・2・	5・1・	5・12・	6・1・	4・12・	6・1・	4・11・	5・1・	6・1・	4・9・		5・5・	5・11・	・ ・	5・2・	6・2・	
		20	15	2	18	18	23	15	10	16	14	26	23	15				23	21		23	9	

謹んでお悔み  
申し上げます。

## 払込取扱票の記入について

- 会費納入のお願い
  - 年会費：毎年、3,000円です。
  - 賛助会費：1口1万円です。5口(5万円)以上の納入者は、年会費の納入が免除されます。
- 寄付のお願い
 

ご寄付された皆様は、会報「鳳陽」にお名前を掲載します。掲載を希望されない場合は、払込取扱票の「会報『鳳陽』掲載不要  賛助会費  寄付金」の「 寄付金」に「 (チェック)」を入れてください。
- 「払込取扱票」のご記入時の留意事項
 

1～3の該当する項目をひとつ選択し、「確認」欄の□に「 (チェック)」を入れて、した項目の「金額」欄に金額を記入してください。なお、寄付される場合は、「寄付金(随意)」と「年会費」または「賛助会費」の二つの項目の選択が可能です。該当する「確認」欄の□に、それぞれ「 (チェック)」を入れて、した項目の「金額」欄にそれぞれ金額を記入してください。
- その他
  - ゆうちょ銀行は現金で支払う場合、振込人の加算料金(110円)が必要です。加算料金の必要がない通帳・キャッシュカードでの振込みをお願いします。また、ATMの利用による振込手数料の節約(鳳陽会の振込手数料負担額 203円→152円)にご協力ください。
  - 鳳陽会は公益認定を受けておらず、寄付金控除等税制上の優遇措置はありません。

オーストラリア人の味覚

経専44 和泉 清

初めてこの国を訪れてから、もうすぐ70年になる。10年前に「オーストラリアと私の60年」と題した記事を現地の邦字新聞に投稿した拙文を読み返してみた。

その一部を紹介すると、曰く、当初、アングロサクソン系のオーストラリア国民の食生活は極めてシンプルで、味付けは塩と胡椒、時にトマトソースを加えるのがほとんどであった。外食先はホテルとか各種社交クラブ以外は、中国料理店か、ミートパイやホットドッグの如き軽食しか提供しないミルクバーにほぼ限定されていた。ところが、1956年と2000年にそれぞれメルボルンとシドニーで五輪を開催して以来、いわゆる国際化が進んだ今日、大都市での一流フランス、イタリア、日本料理他各種エスニック料理店の進出に、半世紀の移り変わりをみるとある。戦後、何百万という移民を受け入れ



シドニー羊毛学校校舎前の筆者と同級生Tさん (1955年撮影)



メルボルン、マイヤー百貨店 (1956年撮影)

たことも、国民に食の多様化を享受させて来たようである。

1955年、私が最初にシドニーで世話になったホームステイ先はスコットランドから移住の中年夫婦で、初めての外国に戸惑う私を親切に受け入れてくれた恩人であった。ところが、提供された食事の単調さにはすくなく辟易したものである。何しろ、朝食は毎食がベーコンと目玉焼き、夕食は、ローストビーフかハム、ソーセージに生野菜の塩、コショウ付きがほとんど連夜で、一週間もすれば、さすがの私も音を上げてしまった。ある日、同業の他社友人から、ベーコン

エッグのことをこちらでは「365」と言うのだと聞かされ、真に受けた私に「今のはジョークだよ」と笑われたのを思い出す。

わが息子が小学生のころ、父親が牧師である彼の友人が我が家に一泊した。翌朝振舞われたオムレツに感激してこの少年は、こんなにおいしい朝食は生まれて初めてだと述懐していた。彼の家の朝食は、コーンフレークとトーストに決まっているとのこと。人間の食感覚はそれぞれの離乳食時代に養われるといわれる。豪州人と結婚した娘は、魚のかす漬をこよなく愛し続けたし、その娘(私の孫)は、大の日本食ファン

である。ついでながら、娘の夫はいつの間にか、寿司党になっている。アングロサクソン人の味覚に同情する人の多いのも事実だが、当人たちはそれをなんとも思わず、代り映えのない食事に結構満足しているようであるし、食堂やパブでは、毎回フィッシュ・アンド・チップスでもかまわないという。ただし、時折彼らが楽しむ庭や公園でのバーベキューは豪勢で、大量の牛肉、羊肉、ソーセージ、イセエビなどが鉄板上でジュージューと音を立てて焼かれている。かつてケンブリッジ大で教鞭をとった数学者で且作家でもある藤原正彦さん

**MOBILITY LIFE GROUP** **モビリティライフグループ**  
 Mobility Lifeを通じてお客様の豊かな人生「Quality of Life」の実現を社員一丸となって努めてまいります。

Audi PORSCHE NISSAN RENAULT ALPINE SUZUKI  
 Q4 e-tron Taycan ev SERENA ARKANA A110 S ALTO

MLG 株式会社  
 山口日産自動車株式会社  
 山口スズキ株式会社  
 アウディ山口  
 ボルシェセンター山口

ルノー山口  
 アルピーヌ山口  
 とく選文庫  
 日産部品販売株式会社  
 トータルカーサービス株式会社

代表取締役会長 末富 喜昭 (学19期)

〒753-0251 山口市大内千坊6丁目2番1号  
 TEL.083-922-2200(代) フリーダイヤル 0120-008923

詳しくはwebにて

**住所・氏名等、変更された場合はお知らせください**

住所・勤務先など変更がございましたら、事務局までご連絡ください。  
 連絡方法は下記の通りです。よろしくお願いたします。

TEL & FAX : 083-924-4361  
 Mail : houyou99@crocus.ocn.ne.jp

ホームページ (<http://www.houyou.or.jp/>)からの変更手続きも可能です。  
 是非ご活用ください。





オペラハウスとハーバーブリッジを背景に筆者と愚妻 (2005年撮影)

によれば、料理のおいしさは、その国のスーパールの魚売り場を見ればわかるそうである。肉売り場は牛、豚、鶏が主体なのはほぼ万国共通だが魚売り場は、日本、フランス、イタリア、スペインとイギリスのそれとは比較にならぬ差があると。イギリスの売り場で見るとは、精々、鱈、カレイ、鮭、マグロ、サバ位なのに対し、前者の国々では、多種多様の魚介類が所狭ましと並べられており、各々の魚、貝にふさわしい料理法(焼くとか、蒸すとか、揚げるとか)や調味料(醤油、レモン、ワサビ、ショウガなど)が工夫されているので、売り場の魚が多様なほど味覚が発

達している人間が住む国といえるそうである。イギリス人の舌は全て、隣のフランスにもつていかれてしまったとか、イギリスには、良いテーブルマナーはあるけれども、テーブルには良い食べ物はないなどと皮肉られるのであるとは、藤原さんの辛口コメントである。

参考までに、ある製菓会社社長さんの弁によれば、日本には、カリカリ、パリパリ、トロリ、ドロリとか食感を表す言葉が445語もあるに比し、英語には77語しかないそうである。さらに某言語学者曰く、言葉には

(1)話す、聞くに特化した音声言語  
(2)読む、書くに特化した文字言語  
があり、英語は前者に属し、日本語は後者に属するとのこと。アルファベットの26文字に対し、アイウエオは51文字と倍近く多いのもうなずける。

おわり

# クラブだより

## メンネルコール部

### 現在も活動中の「メンネルコールOB会」

#### in 広島

昨秋の10月24日、4年振りに第13回メンネルコール広島OB会が、市内の神田山荘にて開催され、中国地方は元より、関東、関西、九州の遠隔地より20名が参加して、隣接する特養ホーム長生園で慰問演奏など合唱による懇親会を愉しみました。

この合唱団の平均年齢は78歳前後、メンバーの半数は経済学部卒で、教育学部、工学部、医学部、農学部の出身者がその他半数を占め、運営の中枢を、広島在住の鳳陽会員が担当してくれました。メンネルコールOB会には、教育学部卒を中核とした、山口県内の定期的な巡回演奏活動を精力的に現在も展開されている、メンネルコールの本家があり、広島OB会は謂わばその分家ともいえます。

男声合唱の魅力は、4声部に分かれて歌い、そのハー

モニの美しさを満喫して楽しむことにあります。私達は俗にこれを「ハモラセルことに魅せられて」と云っており、コロナ禍の3年間の休眠期間を除き、過去13回(13年間、時には30名参加)の実績を重ねて現在に至っています。学部卒業後、

ほぼ半世紀が経過しても、メンネルの強い絆で、非日常的な一年に一回の、有志による再会が現在でも出来ることは、私達にとっては素晴らしい!!年中行事です。大学時代の4年間は、経済学部の学舎に隣接した、教育学部の音楽教室の一角に位置するメンネルコールの練習場が我ら部活の道場でした。すぐ近くには亀山のザビエル教会があり、山口盆地にこだまする、時を知らせる聖堂の鐘の音は、まるで中世ヨーロッパの由緒ある大学町を連想させる、絶好の環境で学生生活を体験できました。タイムカプセルに乗って半世紀前の山口を体験出来ればと、いざれ一度は山口でのOB会を

と期待しています。今回は3年間コロナ禍中に永眠された学部卒仲間への追悼会も欠かせませんでし

た。田原宏(学11)、梅崎実国(学13)、永池克明(学15)、の3故人に合掌!

鳳陽会からの参加者は、樋口明(学12)、原田秀夫(学14)、石橋士郎(学14)、西岡宏(学14)、石崎淳(学14)、本田政明(学16)、岩松大介(学16)、諸藤弘美(学17)、守山茂(学14)の9名でした。

合唱は抗老齢化(アンチエイジング)の効用は既に実

証済みで、見た目より遙かに若々しい声の持ち主ばかりの仲間達です。今年も広島での再会を楽しみにしています。

追記 85名の会員名簿作成に際し、住所確認のために、鳳陽会事務局に多大のご協力を仰ぎ感謝します。

(広報担当)

学14 守山 茂



# 同期会だより

## 大学13・14・15期(福岡)

### 第26回瑠璃の会開催

コロナ禍で3年間の中止の後、2月9日(金)18時から瑠璃の会をいつもの御膳屋「菴離」にて17人の参加を得て賑やかに開催しました。集合写真撮影の後、14期の川寄正比古君の司会でス



ムーズに進行いたしました。まず、物故者への黙祷の後、13期の木下兼吉先輩の挨拶・乾杯発声により、和やかにいつもの食事・歓談に入りました。

今回で瑠璃の会終了により、各人の思いや人生を有意義にするための心構え、色々な趣味やスポーツの話、地域への貢献等々、意気軒昂な若者の80歳代の宴会でした。2時間の制約の中で最後に12期の鬼丸修一先輩が謡曲「江口」(お別れの歌)を朗々と謡われ、続いて「校歌」「寮歌」をリードいただき最高のムードで盛り上がりました。

すると、15期の安枝昭雄君が幹事を引き継ぎ、なんとか継続しますと表明、皆の拍手をいただき一件落着となりました。

最後に14期古澤正道君により「博多手一本」を入れ20時散会いたしました。参加者は次のとおりです。

【参加者】(敬省略)  
学12：鬼丸修一、米谷雅之、佐藤光昭  
学13：石松徹也、木下

兼吉、神代二郎、瀬沼洋二郎、西田隆一、淵上洋一  
学14：河合慶司、川寄正比古、箱島文衛、古澤正道、八尋洋士  
学15：岩城紀彦、堤雅史、安枝昭雄  
(八尋 記)

## 大学14期(広島)

### 新年会を開催

令和6年1月26日(金)、4年ぶりの新年会を、毎回お馴染みの「えびすの宴」で午後6時より開催した。

福岡から川寄君が特別に参加してくれて、九州の皆さんの様子を知らせてくれた。

一番若く、未だ70代の石橋君の乾杯で開始。菅原君が持参の、昭和37年新入寮時(北寮)の集合写真(名前入り・部屋割り図)を見ながら、懐かしい寮生活をワイワイと振り返った。「あの彼女」の話など、青春の良き時代の思い出に話が弾んだ。腹一杯食べ、熱燗を飲み、見常君の一本締めで楽しく終宴となった。川寄君のお土産の「梅が枝餅」を別腹で美味しく食



鳳陽寮正門



べ、午後9時散会となった。  
【出席者】(敬称略)  
石橋士郎、石崎淳、小川嘉彦、木村通正、見常孝志、菅原道弥、西岡宏、林正道、川寄正比古  
(小川 記)

## 獅子の会(大学17期)の皆さんへ

4月4日(木)、「卒後55周年同期会 in やまぐち」が開催されました。その結果の概要を鳳陽会のホームページ(<https://houyou.or.jp/>)の「鳳陽会だより」に掲載しています。是非、ご覧ください。

獅子の会事務局 宮崎修五

## 投稿 歓迎

- ★5月15日号  
…… (3月15日まで)
- ★9月15日号  
…… (7月20日まで)
- ★1月15日号  
…… (11月20日まで)

事務局

- ▽ひろば 〓六〇〇字
- ▽随感随想 〓一〇〇〇字
- ▽本の紹介 〓三〇〇字
- ▽支部だより・同期会だより 〓六〇〇字
- ▽詩・短歌・俳句等も歓迎します

KOSAIDO GROUP  
**KOSAIDO NEXT**

印刷

WEBサイト制作

事務局運営

etc..

**多角的なソリューションで  
最適なコミュニケーションを設計する**

広済堂ネクストは、印刷、IT、D2Cビジネス支援、BPOなどを効果的に組み合わせ、お客さまのニーズに合わせた最適なソリューションを提供いたします。

【お問い合わせ】  
**株式会社広済堂ネクスト**  
〒541-0043 大阪府大阪市中央区高麗橋4-1-1 興銀ビル2F  
TEL 06-7178-0530  
<https://www.kosaido-next.co.jp/>

『近時片々』

―日々流されつつ、同期会開催を目指して―

学13 淵上 洋一

年齢を重ね、老境に入ったことを自覚せずにいられない日々が続く。昨夜に突然目が醒める。「はて、今どこにいるのか？」思わず苦笑する。

勤め先で交誼を重ねた友人知人の訃音が続く、そのうえ、鳳陽寮で校歌を高吟し罅もない人生論を語り合った往時の仲間の人々が、黄泉の国に旅立ってしまった。

に、終の棲を設けた。住み始めると、往時気づかなかった古の都のよさがしみじみと味わうことが出来る様になった。

広く人口に膾炙している瑠璃光寺や常栄寺は勿論のこと、古刹の龍福寺や八坂神社等の佇まい、見上げれば鳳雛の山脈、そして街を流れる一の坂川や榎野川。春は桜、秋の紅葉、初夏にはあちらこちら源氏螢の舞う姿が目を楽しませてくれる。



鳳陽寮

10年程前、古稀を迎え、思い切って若い頃青春時代を謳歌した懐かしの地山口

5年前の卒業55周年記念同期会を湯田温泉で

近頃、報じられたアメリカ有力紙の「世界各地の訪れるべき観光地」に山口市が高位に選ばれる。その良さを熟知する我々にとっては至極当然のことと感ずる。

大学13期(昭和40年卒)卒業60周年記念同期会

- 1. 日時：令和6年9月12日(木) 午後5時
- 2. 場所：セントコア山口  
〒753-0056 山口市湯田温泉3-2-7  
TEL 083-922-0811  
<https://www.centcore.com/>
- 3. 世話人：淵上洋一、野村照男、森昌幸  
追って詳細についてはご連絡いたします。

催したが、その後、コロナ禍が続く中、次の開催を見合せざるを得ない状況となっていた。

傘寿を過ぎた今、些かの躊躇をかなぐり棄てて、恐らくは最後となると思われる同期会(卒業60周年記念)を開こうと決心した次第である。

この秋に湯田温泉に集い、一夕の歓を尽くそうと準備を進めているので同期生諸君の来山を願うものである。

以上

本号の内容

通常総会	1~2
学園だより	3
退職教員ご挨拶	4~5
支部だより	5
支部総会開催一覧	6
上田鳳陽先生の子孫判明	7
通常総会資料	8~11
動静	12
オーストラリアの味覚	13~14
クラブだより	14
同期会だより	15
『近時片々』	16

事務局から

4月3日(日)に山口大学の入学式が開催されました。

今年卒業式と同様に、5年ぶりに保護者も出席し、式の後には、会場の外で雨の中、在校生がチラシを配って部活動に勧誘していました。

当日は生憎の天気となりましたが、桜を濡らす春の雨の中、新入生たちは新たな仲間と共に学生生活をスタートさせました。

(Y)

山口銀行は スマホ1つで

いつでも、どこでも、カンタンに

- 口座開設も
- 残高照会も
- お振込も

お店に行かなくても大丈夫。便利に使えるアプリです。

ポータルアプリ



ダウンロードは  
こちらから⇒



この世界で。  
この街で。  
このじぶん。



お問合せはヘルプデスクへ

0120-307-969 ■受付時間(平日・土日祝) 7:00~23:00